

市内3大学学生と市長との懇談会概要

日 時：令和5年11月14日（火） 午後4時30分から午後6時まで

会 場：立教大学新座キャンパス7号館3階 アカデミックホール

テーマ：デジタルを活用した市民の利便性向上のための取組について

1 各大学発表

2 懇談要旨

【市長】

高齢者の方にとっては、デジタルを使ってコミュニケーションを取ることが難しいという問題があります。そこで、市では、高校生が高齢者の方々にスマートフォンの使い方を教えるという取組を行っております。また、実証実験として「スマホよろず相談窓口」というものを先月から開始しました。市役所本庁舎、中央公民館、栗原公民館に窓口を設置し、スマートフォンの使い方について気軽に相談できるというものです。デジタルを通じて市民同士がコミュニケーションを取るということは大事なことで、皆さんの御提案もそれにつながるものであります。具体的な御提案をありがとうございました。

【教育長】

立教大学の発表ですが、コミュニティポイントの交換で地域経済を活性化するという非常に具体的な御提案を頂きました。問題はデジタル・デバイドですけれども、スマートフォンやパソコンを使えない方についてどうフォローするかということです。先日、大和田公民館で高校生がお年寄りの方々にスマートフォンの使い方を教えるという取組を行いました。こうした取組を様々な場所で行うことで、デジタル・デバイドの解消につながるのではと思います。

十文字学園女子大学の発表ですが、現状では本人確認の問題で図書館会員証のデジタル化は難しいということです。自宅にいながらにして図書を借りることができる電子図書については、引き続き利活用の促進に努めてまいります。メタバースについては、不登校の児童・生徒への取組としても面白いですし、メタバース内で野火止用水沿いを歩くということもできます。ぜひ学校現場でも活用していきたいと思います。

跡見学園女子大学の発表ですが、市民をデジタルでつないでいくというのは、

すごく大事なことです。デジタルを使って、人の温かさや思いやりを表現することができたらいいと思います。キャラクターの「にいみん」もアイデアに富んでいてすごく面白いと思いました。

【立教大学副総長】

立教大学の提案は、市外の方々も巻き込み、新座市を通り過ぎるだけでなく、自分の時間の使い方を楽しむことができる内容だと思いました。

十文字学園女子大学の提案ですが、例えば新座見聞録など、市がすでに持っているものをしっかりと調べて、それをデジタル化している点が素晴らしいと思いました。

跡見学園女子大学の提案ですが、「にいみん」がすごく可愛くてすぐに好きになりました。開発したアプリでコミュニケーションを取るという内容ですが、デジタルが苦手な方を忘れずにいるところが、素晴らしいと思いました。

3大学とも若い方の目線で、しかしながら若い人だけでなく、様々な人を想定している点が素晴らしいと思いました。

【学生からの意見】

○ どの大学の御提案も特色があり、自身の大学にない発想でとても参考になりました。以前、アルバイトしている時に、「今日初めて人と話したわ」という高齢女性のお客さんがいましたが、跡見学園女子大学さんの御提案にあったアプリがあれば、いつでもコミュニケーションがとれるのでいいと思いました。立教大学さんの御提案にあった地域通貨のデジタル化ですが、若い人にとっては紙媒体よりもアプリの方が使いやすいのでいいと思いました。

○ 立教大学さんの仮想通貨をアプリで利用できるというのはとても便利で、地域経済の活性化につながるのいいと思いました。一方で、高齢者等のデジタル・デバイドへのサポートがあるといいなと思ったのですが、市の事業でスマートフォンの使い方をサポートしていると聞き、大変良い取組だと思いました。

十文字学園女子大学さんのデジタル図書館の御提案ですが、地図をクリックするとその地域に関連するお話が出てくるというのは、こどもの興味をそそるとも良いアイデアだと思いました。

○ 十文字学園女子大学さんの発表も跡見学園女子大学さんの発表も、話が耳にすっと入ってくる話し方で、とても上手だと思いました。自分の大学にはない発想や言葉がとても新鮮で面白かったです。それぞれの大学のアイデアを掛け合わせたらもっと素晴らしい提案になると思って聴いていました。ありがとうございました。

【学生からの要望】

新座駅北口ロータリーにある跡見学園女子大学行きのバス停ですが、朝の通学時間帯には長い列ができてしまい、周りの方に迷惑をかけてしまっているのでは何かねればと思っています。

【市長】

大和田一丁目を中心に新座駅北口の区画整理を進めています。令和9年完了予定で、バス停は広くなり、新座駅北口ロータリーもきれいになりますので、今しばらくお待ちください。